

令和7年度 第1回練馬区立生涯学習センター運営懇談会 会議要録（概要）

- 1 日時 令和7年8月22日（金） 午前10時30分～11時30分
- 2 場所 生涯学習センター 第1教室
- 3 出席者 長田委員、川井委員、岡本委員、長富委員、鈴木委員、山本委員、田村委員、
押田委員
（練馬区）文化・生涯学習課長 （事務局）生涯学習センター所長、副所長
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 次第
 - (1) 文化・生涯学習課長挨拶
 - (2) 議題
 - ① 令和6年度事業結果報告について
 - ② 令和7年度事業結果報告（4月～7月）および事業予定について
 - (3) その他
生涯学習センター空調設備等改修工事に伴う休館等について
- 7 配布資料
 - 資料1 令和6・7年度練馬区生涯学習センター運営懇談会委員名簿
 - 資料2 練馬区立生涯学習センター運営懇談会設置要綱
 - 資料3 令和6年度事業結果報告
 - 資料4 令和6年度施設利用実績
 - 資料5 令和7年度事業結果報告（7月分まで）
 - 資料6 令和7年度年間事業計画
 - 資料7 生涯学習センター空調設備等改修工事に伴う休館等について
- 8 会議の概要
 - (1) 文化・生涯学習課長挨拶
 - (2) 運営懇談会委員自己紹介
 - (3) 事務局職員紹介

(4) 議題

① 令和6年度事業結果報告

所長から資料3・資料4に基づき説明（内容省略）

② 令和7年度事業結果報告（4月～7月）および事業予定について

所長から資料5・資料6に基づき説明（内容省略）

<座長> 以上の報告内容について委員の皆様からご意見をお願いいたします。

<委員> 利用者数の報告に関係しての話になりますが、私が関係しているイベントでは、去年、一昨年は、コロナ禍の影響が落ち着いたことで、普段よりもイベントの参加人数が増えていると感じていました。そのため、今年あたりからは、通常の参加人数程度に落ち着くのではないかと予想しています。

<所長>ほかの委員の皆様のご活動においては、コロナ禍後の参加人数の変化はいかがでしょう。

<委員>私が活動している団体については、今年の初め頃からメンバーが増えて活動も活発になっています。机もほぼ埋まっていますし、女性のメンバーも増えています。外国の方も新たに加わりました。

<委員>コロナ明けの時は、それまで活動に制約があった分、活動したいという意向が強かったのか、問い合わせや参加者が増えた印象があります。現在は、落ち着いてきており、ここからの方針をどうしていくかは様々な団体で課題であると思います。

<委員>趣味と仲間づくり講座縁ジョイ倶楽部については、内容等が固定化されてきているように思います。仮に同じジャンルの講座でも、切り口によって全く違う内容になる可能性もあるかと思えます。それによって、今までに実施していないような講座を実施することもできるのではないのでしょうか。

<副所長>縁ジョイ倶楽部は、今年度は春季9講座、秋季6講座開催します。練馬区文化団体協議会や生涯学習センター自主サークル連絡会に所属する団体による体験講座で、区民が新たな活動に参加するきっかけの場づくり等が目的です。職員体制等もあり、講座数の拡大等は難しいですが、より魅力のある内容とするためにどういったら良いのか考えていきたいと思えます。

<委員>事業結果報告を受け、色々な企画を実施しており、活発であると思いました。

<委員>スマートフォンを使用した高齢者への詐欺がニュース等で取り上げられており、警察等でも注意喚起しています。生涯学習センターでは高齢者向けのスマートフォン等の使い方講座といったような企画はありますか。

<委員>図書館では、スマートフォンの使い方講座を行っています。また、高齢者への詐欺防止に関しても都の消費生活センターとタイアップして講座を開催しています。また、青少年館では、若者向けのオレオレ詐欺や闇バイト等に加担しないための啓発事業を行っています。

<課長>区内では、敬老館とはつらつセンターで高齢者スマートフォン教室を開催しています。スマートフォンの購入を検討している方や、操作に不慣れな方が基本操作を学べるほか、詐欺メール対策等の安全な使い方についても学べる内容となっています。はつらつセンターでは、教室や相談会のほかに、スマホ相談窓口も設け様々な相談に応じているようです。

<委員>9月は、練馬区内の12か所でスマートフォン講座が実施される予定であることを掲示板で見ました。また、地元の町会では、警察署による電話等の詐欺に関する講演会が予定されています。高齢の方は、移動が難しいこともあるので、どこか一か所の施設というよりは、身近な各地域の施設で対応することの方が良いのではないのでしょうか。

<所長>既に様々な施設で高齢者向けのスマートフォンに関する講座が行われているようです。生涯学習センター自体ではそのような講座は実施していませんが、お問い合わせがあれば、事業を実施している施設を案内できるようにします。また、生涯学習センターのホールでは、今年、練馬警察署による特殊詐欺防止キャンペーンのイベント講演が行われ、練馬児童合唱団が演奏を披露するなど協力を行いました。

(5) その他

生涯学習センター空調設備等改修工事に伴う休館等について
副所長から資料7に基づき説明（内容省略）

<座長> 以上の報告内容について委員の皆様からご意見をお願いいたします。

<委員> 休館期間中の代替施設の話がありましたが、資料7に記載のある代替施設を利用したい場合、単発での利用や予約申し込みはできるのでしょうか。

<副所長> 資料7の「練馬区内の主な貸出施設一覧」の表で「公共施設予約システムでの利用」に○が付いている施設は、公共施設予約システムの登録カードで予約申し込みが可能です。それ以外の施設は、一部の部屋利用について、公共施設予約システムとは別に登録や申し込みが必要となるため、その旨記載しています。なお、1回利用が可能かどうかは、各施設に直接ご確認いただければと思います。

<副座長> 生涯学習センターは、色々な業務を行っているし、協力しているサークルも様々なご苦労があると思います。一点気になるのが、事業結果の報告についてです。同じ方法で報告を継続することは、数値を経年で追えるなどの意義がもちろんありますが、情報が受け身的なものになるという側面もあるかと思います。例えば、稼働率が低い部屋について何らかの講座を検討してみることや、センターでない場所での開催を検討してみるなど、何か能動的な方法も検討できるとさらに良くなると思います。また、「生涯学習」と言うと、中高年層を対象にしているように思えてしまうが、子供向けから広げていくなど、今までの実際に行ってきたデータを基にプラスアルファの取り組みができると良いと思います。

<座長> こちらはもともと練馬公民館として、教育委員会が所管していましたが、時代とともに、生涯学習センターに変わりました。公民館では、社会教育ということで事業の範囲に制約がありましたが、みんなが学べる場所になっていくと良いということで生涯学習センターになり、色々な事業が行えるようになりました。センターは学びの場を提供するとともに、学びに関する情報を提供するということにもなっていると思います。ほかの委員の話にありましたが、別の場所で何かを開催するという方法もありますが、様々な場所で行われている学びに関する情報を流して、皆さんが参加できるようにしていったら良いのではないかと思います。センターも多くの事業を抱えています。我々も一緒になって、より良いセンターになるように考えていきたいと思っています。

<所長> 様々なご意見をいただきました。生涯学習の範囲は非常に幅広く、高齢者福祉部門や地域振興部門など、区の様々な部署で行っている事業等の中にも、広い意味で生涯学習と捉えられるものも多くあります。そういった中で、生涯学習センターとして何ができるのかということを考えていきたいと思っています。また、生涯学習センターでは、これから2年間かけて工事を行います。部屋の利用ができない期間が生じるな

ど、利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、皆様が安全・安心に使いやすい環境に整備するための工事となります。何とぞご協力をお願いいたします。

<座長> 以上で本日の生涯学習センター運営懇談会を終了いたします。